

「向島ニュータウンまちづくりビジョンの策定に向けて」に対する 意見募集結果報告資料

1 意見募集の目的

「向島ニュータウンまちづくりビジョン」の策定に当たっては、これまでから向島ニュータウンまちづくりビジョン検討会、各WGでの議論のほか、向島ニュータウンのこれからを話し合う集いや、向島ニュータウンまちづくり通信の発行を通じて広く御意見をいただいていたが、改めて検討状況を広く住民の皆様にお伝えするとともに、これに対する御意見を頂戴し、「向島ニュータウンまちづくりビジョン」策定の参考とするため

2 配布資料及び対象

向島ニュータウンまちづくり通信第5号として、向島ニュータウンの全戸に配布（向島学区及び向島南学区については全戸に回覧）

※ 資料は、ホームページ京都市情報館に掲載したほか、京都市住宅供給公社向島営業所、京都文教マイタウン向島（MJ）、京都市役所都市計画局都市企画部都市総務課において配架

3 意見の募集期間

まちづくり通信第5号の配布実施（平成28年12月10日開始）から平成29年1月10日まで

4 応募（募集）方法

向島ニュータウンまちづくりビジョン検討会事務局（京都市役所都市計画局都市企画部都市総務課）に対して、持参・郵送・FAX・メールにより御提出いただいた。

5 集約結果

別紙「集約結果」のとおり（意見総数 39人、延べ63件）

（集約結果の見方）

- 「アクションプログラム」を「AP」と省略
- 「検討会（事務局）の考え方」に「◎」を付しているものは、「まちづくり通信第5号」時点においては、テーマや具体的取組として例示していなかったが、向島ニュータウンまちづくりビジョン検討会、各WG等での意見等も踏まえながら、まちづくりビジョン（案）に新たにアクションプログラムを設定するなどして、今回募集した意見の内容が反映されているもの

【集約結果】

方針1 「多文化・多世代共生のまちづくりによる、新たな向島のイメージ発信」に係るもの 9件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
1	<p>○ 巨椋池のPRなど周辺との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 巨椋池は貴重な資源。自然環境や景観など、他にない資源としてまちづくりに活かしてほしい。 ニュータウンという範囲にとらわれすぎず、周辺を含めたまちづくりが必要。 	2	<p>○ 巨椋池や周辺の農業地帯をはじめとする貴重な向島ならではの資源を活用するため、AP1-1「向島の歴史・文化・農業・自然環境に関する資料の収集とイメージづくり」等に取り組んでいくこととしております。</p>
1	<p>○ 多目的会館等の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校跡地に、誰もが集えて様々な活動等ができる広い場所を。 行政が市民活動に期待するなら、一定の事務機器があり遅くまで使用できる「地域のたまり場」が必要。等 	3	<p>◎ AP2-2「街区・学区を越えて誰もが集える拠点の設置」を盛り込み、学校跡地における「多文化・多世代共生センター（仮称）の整備」について検討を継続していくこととしております。</p>
1	<p>○ 向島のイメージづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 若い世帯が住みたくなるように。 坂がなく、駅が近いので住みやすい。いいところがたくさんあるので、イメージアップを。等 	4	<p>◎ AP3-1「向島ニュータウン内外への情報発信」を盛り込み、まちのイメージ作りと情報発信を行うこととしております。また、情報を発信するツールとして、ポータルサイトの開設・運営について、検討を継続していくこととしております。</p>

方針2 「魅力ある住宅・住環境づくり」に係るもの 20件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
4	<p>○ 子育て世帯向け市営住宅リノベーションの周知</p> <ul style="list-style-type: none"> もう少し早めにリーフレットを頂けたら多くの方の目にとまる機会が増やせるかと感じた。 	1	<p>○ より多くの方に御覧いただき、リノベーション住戸への入居を御検討いただけるような募集要項の配布等について検討し、必要に応じて改善を図ってまいります。</p>
4	<p>○ 市営住宅の住戸の使用改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世代だけでなく、多世代においてのリノベーション 	3	<p>○ AP4-2「市営住宅一般住戸の空き家整備時における仕様改善」において、浴室設備等の使用改善についての検討を</p>

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
	<p>ンをしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居住設備をよくし、空き室に人が入る環境づくりを。 ・ 浴室シャワー等若い人が入りやすいような住宅設備。 		<p>継続していくこととしております。</p>
4	<p>○ <u>市営住宅の空き家活用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市営住宅の空き家を避難場所や高齢者の居場所に。 	1	<p>◎ AP4-3「市営住宅空き家の様々な活用」を盛り込み、増加を続ける市営住宅の空き家をまちづくりの資源と捉え、その活用について、検討を継続していくこととしております。また、市営住宅上層階の空き家を避難所として整備することについても、今後、検討を継続していきます。</p> <p>なお、高齢者の居場所づくりについては集会所等の活用により図ってまいりたいと考えております。</p>
4	<p>○ <u>市営住宅集会所の改修</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事会やサークル活動に利用しやすいように改修を。 ・ 集会所のリフォームをすれば、暮らしていく気持ち、付き合いも変わると思う。 ・ 自治会の集まりのための集会所から、住民の居場所、相談ができる集会所に。 ・ 洋式便所に改良してほしい。 等 	1 1	<p>◎ AP4-4「市営住宅集会所のリニューアル整備」を盛り込み、まずは具体的なリニューアル計画の提案をいただいている第1街区から実現を目指し、その成果を他の街区への広げていくことについて、検討を継続していくこととしております。</p>
4	<p>○ <u>多様な住宅の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族構成が変わるなどしても引き続きニュータウン内で転居等できるよう、一戸建てやもう少し広めのマンションがあればよい。 ・ 駅周辺で、低家賃、低分譲価格であれば子育て層は呼び込める。 	2	<p>◎ 子育て・若者世代流入の受け皿が必要となることを踏まえ、AP4-5「小中一貫教育校の創設等による世帯流入の受け皿としての住戸整備」を盛り込み、向島二の丸小学校・向島中学校跡地への分譲マンションの導入について、検討を継続していくこととしております。</p>
5	<p>○ <u>中央公園の再整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央公園を住民が憩うことができる公園にしてほしい。 	1	<p>○ AP5-1「四季折々の修景を有し、市内外から訪れたいくなる、癒しの場としての向島中央公園等の再整備」において、</p>

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
	<p>柵や樹木で囲うのではなく、死角をなくしオープンに。</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚くて暗いので、街灯を増やし綺麗な場所に。 		向島中央公園の設備の更新，樹木の剪定等による再整備を行うこととしております。明るさ対策については、まずは、樹木の剪定等を行うことにより、状況を確認したいと考えております。
5	<p>○ <u>運動公園の再整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 運動公園を大型遊具等がそろった憩いの広場に、子供向けの遊び道具等がたくさんあり、家族連れが楽しめる公園にしてほしい。 	1	○ 御意見を参考に、今後も住民ニーズの把握に努め、必要に応じて運動公園のあり方についての検討を行いたいと考えております。

方針3 「安心して子育てができるまちの仕組みづくり」に係るもの 3件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
7	<p>○ <u>子供たちの居場所の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子供たちの居場所があるといい。 	1	○ AP7-2 「子どもを対象とした支援の拡充」において、MJでの子供食堂，学習支援の取組充実を行っていくほか、夜の安心安全な居場所づくり等についての検討を継続していくこととしております。
7	<p>○ <u>若い世代の流入促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯へのサポートや交流環境を充実し、その情報を発信することで活性化に繋がる。 高齢者にとっては住みやすい環境だが、若い子育て世代には魅力的な特典がないとなかなかきてはもらえない。例えば、保育園等への優先入所ができないか。 	2	○ AP7-1 「地域における子育てサポート体制づくり」、7-3 「子どもを育てる親世代への支援拡充」により、若年子育て世帯の住みやすい魅力あるまちづくりを進め、これらの取組を対外的に情報発信することで、若い世代の流入促進を目指したいと考えております。

方針4 「誰もが生き生きと生活できるまちの仕組みづくり」に係るもの 7件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
8	<p>○ <u>高齢者の利用できる施設、サービス等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者へのサポートや交流環境の充実を。 ・ 身近な場所に老人福祉センターを作ってほしい。 ・ 訪問看護などできてほしい。また、野菜などを安くでもってきてほしい。 ・ ローソンの配達 	4	<p>○ まずは、地域ぐるみの生活支援の体制づくり、身近な拠点づくりを進めることで、高齢者の方等が安心して住み続けることができるまちづくりを進めたいと考えております。</p> <p>○ また、買い物が困難な状況やニーズ把握を行うため、買い物実態調査を行ったうえで、高齢者配食サービスや御用聞きといった生活支援サービスについて、既存事業との連携も含め、検討を継続していくこととしております。</p>
10	<p>○ <u>地域に貢献したいと考える高齢者等の活躍の場づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に貢献したいと考える退職者・高齢者が多くおられる。人材バンクに登録し、可能な範囲での活動参画を運営する永続的な組織をつくることが重要。 	1	<p>○ 例えば、活躍の場として、テーマ10「まちづくりの気運を高める市民参加型プロジェクトの実施」の各APへ積極的に御参加いただくことを想定しております。</p>
10	<p>○ <u>ペットなどの住環境マナー向上</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペットの糞尿に注意してほしい。 ・ ペットの糞尿対策、えさやりをさせない。 	2	<p>◎ ペットのほか、ごみ出し、駐輪場利用等の住環境問題に係るトラブルが多く発生していることを踏まえ、AP10-1「住環境パトロール活動の実施」を盛り込み、これらのルールづくりや環境維持のためのパトロール活動の実施について、検討を継続していくこととしております。</p>

方針5 「きめ細やかな防災・防犯のまちづくり」に係るもの 2件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
11	<p>○ <u>市営住宅の空き家の避難所活用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市営住宅の空き家を避難場所に。 	1	<p>◎ AP11-4「市営住宅上層階の空き家、公園への防災設備の設置、京都文教大学敷地・設備の活用」を盛り込み、既存施設の有効利用の観点から、水害からの避難施設としての市営住宅上層階の空き家の活用について、検討を継続していくこととしております。</p>

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
12	<p>○ <u>子どもの安心安全</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯としては安心安全なまちであることは重要。 	1	<p>○ 安心安全なまちに向けての土台となる、まちへの関心を高める取組を進め、住民が共に見守り、参加する防犯・交通安全活動につなげ、子どもの安心安全を確保していきたいと考えております。</p>

方針6 「便利で賑わいのあるまちづくり」に係るもの 8件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
13	<p>○ <u>買物環境の充実や、賑わいゾーンの設置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 買物環境等，駅前充実化 商業施設や飲食店が非常に少ない。時代の流れや住民ニーズに合わせて、賑わいのあるゾーンが必要。 	2	<p>○ AP13-1「6街区商店街の活性化」、13-3「向島駅前活性化」において、住民が集う駅前・商店街としての活性化を図るための取組について検討を継続していくこととしております。</p>
13	<p>○ <u>野菜の販売</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜販売をすぐにはじめてほしい。 野菜市を開催してほしい。 	2	<p>◎ AP13-2「向島の資源・特徴を活かした地産地消ビジネス・拠点等の設置」を盛り込み、周辺の豊かな農地を活かした野菜マルシェの実施について、ビジョン期間中に具体的な検討を始めることとしております。</p>
14	<p>○ <u>近鉄バスの路線拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 夜間・雨の日・荷物が多い日に助かっている。さらに、ロイヤルホスト方面行きに往復・夜間にほしい。 	1	<p>○ AP14-1「既存路線バス（近鉄バス）の利便性向上に向けた取組」として、交通利用実態調査に取り組むこととしております。</p>
15	<p>○ <u>地域の雇用を生み出すため、企業等の誘致</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 向島二の丸小・向島中敷地が平成31年4月に空く。ニュータウンの昼間人口を増やすため、地域の雇用を生み出すため、企業・会社・事業所ができればいい。 <p>○ <u>若い世帯にとって魅力的なまちに</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 若い世帯が住みたくなるように。 団地のそばで子どもを預けて働ける場所がほしい。 	3	<p>◎ 向島ニュータウンへ新しい若い世代を呼び込み、定着を促すため、AP15-1「既存の施設・事業者や地域主体の取組の充実や新たな事業者の誘致等による働く場所づくり」を盛り込み、検討を継続していくこととしております。</p>

方針7 「向島の将来を展望した土地利用等の見直し」に係るもの 5件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
16	<p>○ <u>学校跡地の活用策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫校設立に伴う跡地，供給公社の休有地などの活用についてのWGが行われ，検討されるのか。 ・ 学校跡地に，誰もが集えて様々な活動等ができる広い場所を。 ・ ニュータウンの昼間人口を増やすため，地域の雇用を生み出すため，企業・会社・事業所ができればいい。等 	4	<p>◎ 向島二の丸小学校・向島中学校跡地は，向島のこれからのまちづくりに活用できる重要な土地と考えます。このため，AP16-1「向島ニュータウン（地域）の活性化に向けた小中学校敷地などの用地活用」を盛り込み，今後，住民・事業者行政が一体となって，まちづくりビジョンに沿った活用方法について，検討を継続していくこととしております。現段階においては，「多文化・多世代共生センター（仮称）」，「分譲マンション」，「地域内雇用の場の創出」などが具体例として挙げられるものと考えられます。</p>
17	<p>○ <u>市営住宅の役割，住戸数の見直し</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市の中での向島ニュータウンの役割が見えない。（公営住宅の多い）向島ニュータウンは縮小していく方向にあるのでは。 	1	<p>○ AP17-1「コミュニティミックスの観点を踏まえた公営住宅を始めとするニュータウン内住宅全体のあり方の検証」を盛り込んでおり，これについて，取組期間内において検討に着手していきます。</p>

推進体制に係るもの 2件

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
1	<p>○ <u>進行管理や継続検討を進める組織の役割</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりビジョン推進のための組織はそれぞれの役割をきっちりと整理しないと絵に描いた餅となりかねない。結局は人的パワーに期待するところが大きく，同じような人やグループにしわ寄せがいつてしまう可能性がある。 	1	<p>◎ まちづくりビジョンにおいては，取組主体を大別して記載することとしております。今後設置する予定の推進会議において，担い手の発掘等を行ったうえで，より具体的な役割分担を確認していきます。</p>
2 3	<p>○ <u>地域団体等の活動</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民団体の事業体としてNPO法人の設立を検討しておりますが，将来的にニュータウンをリードしていくような 	1	<p>○ 地域主体の活動の立ち上げや取組の初動期を支援するため，これらに係る助成制度を創設したいと考えております。また，向島ニュータウン（地域）全体のまちづくりを住民</p>

テーマ	御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
	組織のあり方をアドバイスしてほしい。		主体で推進するため、ニュータウン3学区の地域団体・住民組織を中心とした「まちづくり組織」の設立を計画期間内に目指していきます。

まちづくりビジョン全体その他に係るもの 7件

御意見要旨	件数	検討会（事務局）の考え方
<p>○ <u>まちづくりビジョンを構成する方針</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 方針について、レベルの違う課題が「いっしょくた」にされている感じがする。目標・テーマを掲げるのはいいが、そのために「人、モノ、カネ」が分散されてしまう。優先順位。具体化のための進行スケジュールが必要。 	1	<p>○ 方針については、検討会、WG、話し合う集い等における議論を踏まえ、住民目線での重要度、緊急度等を踏まえて、設定いたしました。</p> <p>◎ まちづくりビジョンにおいては、取組段階を大別して記載するとともに、「取組を特に重点的に進めていくべきもの」を明示することとしております。今後設置する予定の推進会議において、より具体的な進行スケジュールを確認してまいります。</p>
<p>○ <u>まちづくりビジョンに対する期待</u></p> <ul style="list-style-type: none"> この方針をみて楽しみだ。よろしくお願ひしたい。 今以上によりよく発展して行ってほしい。 ご苦勞様、これからも宜しく。 	3	<p>○ 今後とも、向島ニュータウンの活性化を図るため、取組を進めていきます。</p>
<p>○ <u>住民間の交流</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 近隣同士が助け合えるほのぼのとしたニュータウンになればと思う。住民一人一人の自覚が足りない面もある。 一つの街区が一つの家となるような、お互い声をかけやすい、顔なじみでアットホームなまちに。 自治会単位、学区単位を越えて集えるイベント（夏祭り、運動会等）があればいい。 	3	<p>○ 今後も、まちづくり通信の発行など、住民の皆様へのまちづくりへの参加を促進する取組を進めるとともに、住民間同士の交流の促進等により、まちづくりビジョンに掲げる目指す姿の実現を図ってまいりたいと考えております。</p>